

## 令和 2 (2020) 年度 事業計画書【第 1 期】

(当法人成立したその日から令和 3 (2021) 年 3 月 31 日まで)

一般社団法人 生きづらさインクルーシブデザイン工房

当法人の事業目的を達成するために、会員並びにひきこもり等生きづらさ支援を行っている行政機関、家族会、NPO 等の関連諸団体、個人とネットワークを組み、協働して次の通り事業を実施する。

### 1. 第 1 期の事業方針: 法人事業の基盤を作る! (種を作る)

#### 【事業重点項目】

- ①. 法人設立記念イベントを企画実施する。 \*コロナ禍を見極めながら年度内に
- ②. 当法人の事業の方向性の検討、連携・協働関係のあるひきこもり等の生きづらさ支援を行っている行政機関、家族会、NPO 等の関連団体、個人と連携できる体制づくりを行う。  
(連携・協働事例)  
※東京都フリースクール等ネットワークの活動と連携して、不登校支援等の情報収集等行っていく。  
※NPO 法人 ウィッシュプロジェクトと連携 (共催) し、相談・講座・場所等の生きづらさ支援を行う。  
※NPO 法人 としま NPO 推進協議会との連携の在り方を模索していきます。  
(例. みんなのえんがわ池袋を活用しての相談、学習会、居場所の実施 等)
- ③. ②の中で、相談会や学習会等をテスト試行的に取り組んでいく。  
特に、「オンライン事業」の可能性等を検討していく。

#### 【組織運営重点項目】

- ①. 2020 年 7 月までには、一般社団法人 (非営利・理事会設置型) として成立させ活動を開始する。
- ②. 法人内部だけでなく、連携団体等も積極的にコミュニケーションを取り、相互理解を深めていく。
- ③. ②と連動させながら、特に行政機関等にロビー活動を行い、法人の今後の方向性を検討する材料を、活動を取ってこられるように営業活動に力を入れる。(例、協議体に参加する)
- ④. 広報活動として、ウェブサイトや SNS による発信に取り組む。
- ⑤. 当法人の事業資金を調達するため、寄付金募集や助成金申請をおこなう。【休眠預金等交付金等】

### 2. 各事業内容

- (1) ピアスタッフ等による社会的孤立無援 (縁) に関する社会課題についての相談、情報収集発信事業  
+連携団体と協議しながら、事業実施体制を構築していく。特に、オンライン化を検討する。
- (2) 社会参加・就労困難な状態にある市民に対する社会参加・就労準備支援事業  
+令和 2 年度から始まる行政政策 就職氷河期世代支援等の情報を収集発信し、事業計画を検討していく。
- (3) 社会的孤立無援 (縁) に纏わる社会課題についての普及啓発事業 (学習会・フォーラム等の開催)  
+法人設立記念イベント並びに、連携団体と講座の企画等をしていく。
- (4) 地域共生社会推進事業 (相談会、居場所・家族会活動の支援等)  
+豊島、杉並、板橋区等で相談、居場所等を企画する、都内地域家族会と連携していく。  
+家族会で活用できるテキスト発刊を企画検討する。 \*クリッピングサービスから始める
- (5) 支援者育成研修・交流、ネットワーク化支援事業
- (6) 講演・講師派遣、出版事業  
+行政、民生委員等に対して、生きづらさについて普及啓発等を行う場を企画していく。
- (7) 当該関連事業受託・委託事業 \*今年度は、他団体と連携 ロビー活動 (認知してもらう) ことを実施。
- (8) 住宅確保要配慮者に対する相談、情報提供、生活支援事業 \*支援付グループホーム
- (9) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業
- (10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業  
+8 から 10 は、今年度は情報収集を積極的に行い、法人の今後の方向性検討に活かす。